

【酪農】（高知県高知市）（有）川渚牧場

- （有）川渚牧場は、650頭の乳牛を飼養しており、生乳生産量は5,000t/年と、高知県で生産される生乳のおよそ3分の1を出荷する四国屈指の**メガファーム**。
- 昭和47年の創業開始（乳牛7頭）から、徐々に規模拡大を進めるとともに、**省力化**（発酵攪拌機※・TMRミキサー※）・**オートメーション化**（自動給餌機※・搾乳ロボット※）を実現。
- 飼料は輸入乾牧草、配合飼料と**エコフィード**を組み合わせたメニューを給与しており、エコフィードは飼料全体の4割程度を占め、コスト削減も実施。
- 平成28年に発酵攪拌機※を導入し、糞尿処理の省力化を図るとともに、令和5年には独自で建設した浄化槽で排水処理するなど、地域環境にも配慮。

※畜産・酪農収益力強化総合対策基金等事業により導入。

＜川渚牧場の概要＞

所在地：高知県高知市

従業員数：13名

飼養頭数：650頭（乾乳牛含む）

育成牛を年間120頭

北海道へ預託

出荷量：5,000t/年

（2026年時点）

省力化



- フリーバーン牛舎建築による飼育頭数の増加。
- 県内初のロータリーパーラー導入で、搾乳作業を省力化。

オートメーション化



- 自動給餌機によるエサ寄せと給餌。
- 牛が自発的に搾乳ロボットに入って搾乳。



環境対策



- 施設内排水を繊維質と水に分離。
- 排泄物は堆肥化し、無料配布。
- 分離した水は浄化槽でろ過し、施設外へ排水。